

《履修上の留意事項》成人看護学実習は、成人看護学実習（4単位）と成人看護学実習（4単位）により構成される。成人看護学実習を履修した上で実習を履修することを原則とする。

《担当者名》 神田直樹 kanda@hoku-iryo-u.ac.jp 桑原ゆみ 唐津ふさ 熊谷歌織 高木由希 伊藤加奈子 高橋啓太 鈴木菜緒香

【概要】

実践的な実習体験をするために、看護チームの一員として複数の患者を受け持ち、看護の役割機能ならびにチーム医療について実践的に学ぶ。

【学修目標】

1. 複数の対象者それぞれのニーズに応じた、個別性、優先性を考慮した看護援助を実施できる。
2. 看護の調整的役割について理解し実施できる。
3. チーム医療における看護師の役割を理解できる。
4. 専門職業人としての自己の課題を明らかにできる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
第1週	受け持ち患者の理解	1. 受け持ち患者を概略的に把握する 2. 看護チームが立案した計画をもとに、ケアを実施・評価する	神田・桑原・唐津・熊谷・高木・伊藤・高橋・鈴木
第2週	看護チームの一員としての看護実践	1. 個別性・優先性を考慮した看護計画を立案し、それに基づいたケアを提供する 2. 看護チームの一員としてチームカンファレンスに積極的に参加し、チームの機能、メンバーの役割について考察する	神田・桑原・唐津・熊谷・高木・伊藤・高橋・鈴木
第3週	医療チームの理解 継続看護・社会資源の理解	1. チームメンバーの一員としての役割を実践的に学ぶ 2. 看護の継続性の視点から今後のケアへの見通しをもつ	神田・桑原・唐津・熊谷・高木・伊藤・高橋・鈴木
第4週	実習のまとめ	1. 4週間の振り返りを通して自己の課題を明確にする	神田・桑原・唐津・熊谷・高木・伊藤・高橋・鈴木

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

1. 実習終了時に以下の資料に基づいて総合的に評価し、単位を認定する。
実習目標達成度（40%）、レポート（30%）、実習記録・その他（30%）
2. 学生は自己の体験を客観的に見つけ、自己の課題を明らかにするために、実習目標達成度評価表を用いて自己評価する。
3. 実習目標達成度については、実習終了時に評価面接を行い評価する。
4. 評価の内容は提出資料に記載し、その返却をもって開示する。

【参考書】

実習内容や学習状況に合わせて提示する。

【備考】

Google Classroomを利用して、課題や記録用紙の提示を行う

【学修の準備】

1. 毎日、実習開始前に所定の用紙を用いて行動計画を作成する。実習終了後は毎日振り返り記録を作成し、自己の学びを深めること（2時間）
2. 担当患者の病態を理解するため病態生理と治療内容を学習し実習に臨むこと（2時間）
3. これまでの履修科目で使用したテキスト・資料等を整理し、復習しておく。また、基本的な看護技術についても復習し、身につけておく。
4. これまでに履修したすべての実習を振り返り、実習における自己の学習課題を明確にしておく。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP4：保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。

DP1：人間の生命および個人の尊重を基本とする高い倫理観と豊かな人間性を身につけている。

DP2：看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

DP3：社会環境の変化や保健・医療・福祉の新たなニーズに対応できるよう自己研鑽し、自らの専門領域において自律的・創造的に実践する能力を身につけている。

【実習方法】

1．実習期間：4年前期の指定された4週間

1クール目 5月7日～6月21日（この期間で指定された4週間）

2クール目 6月24日～7月19日

2．実習施設：北海道大学病院，札幌医科大学附属病院，札幌厚生病院，手稲溪仁会病院
学生は上記の中のいずれかの施設で実習する。

【実務経験】

神田 直樹(看護師) 桑原ゆみ(看護師) 唐津 ふさ(看護師) 熊谷 歌織(看護師) 高木 由希(看護師) 伊藤 加奈子(看護師) 高橋 啓太(看護師) 鈴木菜緒香(看護師)

【実務経験を活かした教育内容】

看護師としての実務経験から，看護チームの一員として個別性・優先性を考慮しながら実施する看護援助について助言・指導を行なう．また，看護実践の場においての多職種連携の学びを深められるように助言・指導を行なう．